

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月6日

団体名 岡崎栄養士会

代表者 浅田英嗣

構成員 57人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は栄養士の資質向上を図り、地域住民の食生活改善に努め、健康増進に付与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
6/15	岡崎げんき館	市民(実習参加者)	21名	調理実習・ミニ講座「おいしく食べて肥満予防！」
8/16・17	岡崎げんき館	市民(実習参加者)	35名	調理実習・ミニ講座「親子で楽しく！学校給食を作ってみよう！」
11/22	岡崎げんき館	市民、栄養士会会員(研修参加者)	64名(うち54名)	市民公開講座「筋力アップとフレイル予防の栄養と運動」
12/14	岡崎げんき館	市民(実習参加者)	15名	調理実習・ミニ講座「健康長寿をめざそう」
2/14	岡崎げんき館	市民(実習参加者)	12名	調理実習・ミニ講座「おいしい減塩食の工夫」

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

研修会や調理実習を通して、栄養士としての専門性を活かした様々なテーマの情報を発信し、健康づくりを学び、また体験する機会を提供することで、市民に対して啓発し、健康に対する意識を高めることができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

市民向けの健康講座・料理教室等を開催し、健康づくりに関する情報提供、発信を行っているため。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。